

平成21年6月18日

近畿支部 支部長 様

(社) 日本技術士会中・四国支部
支部長 近藤英樹

新緑の候

貴台におかれましては、ご健勝、御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて中・四国支部では当番支部として、下記のように第15回西日本技術士研究・業績発表年次大会を企画しました。ご案内申し上げます。

敬具

記

第15回西日本技術士研究・業績発表年次大会

【開催の趣旨】

西日本（近畿、九州、中・四国）の技術士が一堂に集い、日頃の研究・業績の成果を発表し合い交流を深めるため、恒例の標記大会を、平成21年度開催の中・四国支部では次のとおり企画致しました。

前回の鹿児島大会では、「地域の観光化に向けた技術士の取り組み」というテーマで開催されましたが、これは、地域経済の活性化、雇用機会の増大、健康増進、豊かな生活環境の創造を目的として制定された「観光立国推進法」の趣旨を踏まえて掲げられたと聞いております。

地域経済や雇用に関しては、今年に入ってから、企業の業績悪化や倒産、雇用環境の悪化を伝えるニュースが相次いでおり、特に地方財政・経済の立て直しが重要な課題となっております。

そこで、今大会も引き続き“地域”にスポットを当て、「地域＋技術士＝活力」という視点から『**活力に満ちた地域づくりと技術士の役割**』をテーマに掲げることに致しました。地域づくりの対象は広く、たとえば、自然環境の保全・再生、県産ブランドの新たな性能と市場化、LEDが魅せるまちづくり、地産地消によるアセットマネジメント、合意形成とまちづくりなど、枚挙にいとまがなく、多部門の技術士の方々が参加、発表できることを意図して、①「郷土の物産・産業」、②「郷土の自然・歴史・文化」の二つを分科会テーマと致しました。

今大会を通じて、地域づくりに関する情報を発信・共有し、地域の活性化に資することは、技術士会の知名度アップ及び更なる社会的貢献を果たしていくものであると確信しています。開催趣旨をご理解いただき、開催に際して御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第15回 西日本技術士研究・業績発表年次大会開催要領

1. 開催日
平成21年11月13日（金）大会 ～ 14日（土）テクニカルツアー
2. 大会会場
あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）4F 大会議室、会議室1（控室）会議室2・3
3. 主催等
主催：（社）日本技術士会中・四国支部
共催：（社）日本技術士会近畿支部、（社）日本技術士会九州支部
後援： 四国経済産業局、四国地方整備局、徳島県
4. 大会テーマ
「活力に満ちた地域づくりと技術士の役割」
分科会テーマ
（1）郷土の物産・産業
（2）郷土の自然・歴史・文化
5. 受付開始時間；10:00 より（参加費 4,000 円、弁当付き）
6. 大会開始時間；10:30 より
司会：中・四国支部事業委員長
・大会開会宣言（徳島県技術士会会長）
・主催者挨拶（中・四国支部長）
・日本技術士会会長挨拶
・来賓挨拶
徳島県知事、四国経済産業局長（予定）、四国地方整備局長（予定）
・基調講演；11:00～12:00
徳島大学工学部 准教授 滑川 達 氏
・昼食（弁当、茶）；12:00～13:00
・分科会；13:00～17:00
（13:00～13:05：開会挨拶、前半：13:05～14:45、休憩 14:45～14:55
後半：14:55～16:35、講評：16:45～16:50）
7. 懇親会；17:30～19:30
・懇親会会場；ホテル グランドパレス徳島（会費 6,000 円）
8. テクニカルツアー；（参加費 1,000 円）
14 日（土曜）
9:15（徒歩） 9:30～10:15（徒歩） 10:30～11:45（徒歩） 12:00（徒歩）
徳島駅――新町川ひょうたん島クルージング――阿波おどり会館――徳島駅
（集合）（周囲約 6km, 約 30 分の船旅）（上演：11:00～11:40）（解散）
阿波おどりミュージアム見学

9. 宿 泊

宿泊を希望される方は、下記ホテル等へ直接申し込みをお願いします。

- ① グランドパレス徳島 (088-626-1111) ② 徳島東急イン (088-626-0109)
 ③ ホテルクレメント徳島 (088-656-3111) ④ ホテルサンルート徳島 (088-653-8111)
 ⑤ 東横イン徳島駅前 (088-657-1045) ⑥ ホテルサンシャイン徳島 (088-622-2333)

※各ホテルの場所は、地図にその番号で示しています。

・ 大会会場および徳島駅周辺概略地図



平成21年6月17日

社団法人日本技術士会近畿支部

支部長 福岡 悟 様

社団法人日本技術士会中・四国支部

支部長 近藤 英 樹

第15回西日本技術士研究・業績発表年次大会について
(論文及び参加者等、協力依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当支部に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記事業につきまして、別紙の趣旨で大会を企画し、論文を募集いたしますので奮って投稿をお願いいたします。投稿して頂いた論文は、論文集に掲載するとともに、大会当日に発表して頂きます。なお、応募多数の場合は選定させていただきますことをご容赦下さい。

また、事前に「テーマ及びアブストラクト」を把握しておきたく、お忙しいところ誠に恐縮ですが、下記様式にて提出をお願い致します。

本大会に論文発表及び参加などについて格別のご支援を賜りますこと、心よりお礼申し上げます。

敬具

記

1. 「テーマ及びアブストラクト」のご提出

テーマ：『活力に満ちた地域づくりと技術士の役割』

分科会：第一分科会「郷土の物産・産業」

第二分科会「郷土の自然・歴史・文化」

テーマは、別紙「第15回西日本研究・業績発表年次大会」開催の趣旨のテーマに沿うものとし、希望の分科会を記載してください。

《提出様式》

【分科会名】

【発表テーマ】「〇〇・・・に関する研究」

【発表者名】 連名の場合は、発表者に○印

【発表要旨】 400文字程度

※提出期限：平成21年7月20日（日）

2. 本論文のご提出

原稿(別紙論文様式)：2ページ(又は4ページ)

最終提出締切り：平成21年9月20日（日）

原稿提出先：(社)日本技術士会 中・四国支部

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル6F

TEL 082-511-0305 FAX 082-511-0309

e-mail ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

A diagram showing a grid of squares arranged in 4 rows and 20 columns. The first three rows are completely filled with 20 squares each. The fourth row contains 15 squares, followed by a gap of 4 squares, and then a final square at the end. An arrow points to the 16th square in the fourth row, which is the first square after the gap.

1. まえがき

[illegible]

A 10x10 grid of 100 empty square boxes for writing. Each box is a simple square outline, and they are arranged in 10 rows and 10 columns.

[illegible]

E メールアドレス、HP 等

This image shows a full page of dot grid paper. It consists of a continuous, repeating pattern of small, light gray squares arranged in a precise grid across the entire white background. The squares are evenly spaced both horizontally and vertically, creating a guide for writing or drawing. There are no margins, text, or other markings present on the page.

□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
3 4 5 6 7 8 9 0 □□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□。